

## 国際会議に参加して

生命体工学研究科脳情報専攻D3 松村 遼



### 参加にあたり

2014年1月6日〜8日にタイのバンコクにて開催された画像、映像処理に関する国際会議 IWAIT (International Workshop on Advanced Image Technology) に参加し、研究発表を行いました。

IWAIT は毎年、東アジアと東南アジアの国々が中心となって開催されています。日本や韓国からの参加者が多かったのですが、開催地であるタイやインドネシアからも多くの参加者が訪れていました。

今回の会議では一般的な画像認識、処理に関する発表以外にも、バーチャルリアリティや、感性情報処理に関する発表など、画像処理に関連

する分野の発表も多く、大変興味深く聴講させていただきました。

### 発表について

私は人物検出の高精度化をテーマに研究を行っています。本会議では、色コントラストに基づく輪郭特徴による人物検出について発表しました。

オーラルセッションでの発表でしたが、無事に英語での発表を行うことができました。しかし、質疑にて質問を聞き取り理解することはできませんでした。適切な表現や単語がとっさに思い浮かばず、うまく回答することができなかった場面もありました。今後、さらに自身の英語力を向上させていかなければならないと痛感した出来事となりました。

### バンコクとアユタヤ

タイにて一番驚いたことは活気と盛況ぶりでした。スワンナプーム空港を利用したのですが、この空港は東南アジアのハブ空港として機能しており、24時間稼働で深夜でも多く

の利用客で賑わっていました。バンコク市内は高層ビルが並び、道路も綺麗に整備され、都心部を結ぶ高架鉄道も導入されていました。このバンコクの様子は、タイのさらなる発展を予感させてくれました。

また、滞在最終日にはフライトまでの空き時間を利用し、アユタヤ観光に出かけました。アユタヤには世界遺産であるアユタヤ王朝遺跡群があり、さらには14世紀から18世紀までは日本人町が存在していたという日本人にとってゆかりのある地となっています。遺跡群はミャンマーとの戦争で破壊された部分も多いのですが、アユタヤ王朝の壮大な歴史



アユタヤ遺跡群  
—ワット・プラ・マハー・タート—

を感じることができました。

### 反政府デモについて

タイでは昨年11月末から反タクシ派野党が政権樹立を狙い、野党主導の反政府デモが勃発しています。年末にかけてより激しさを増し、渡航に関して不安を抱く状況でした。会議の主催者からは、会場周辺はデモの影響もなく安全だとアナウンスされていましたが、それでも治安面が心配でした。しかし到着してみると、デモによる混乱もなく、安全に過ごすことができました。道行くタイの人々からは、デモの混乱や深刻さなど微塵も感じさせないような様子と雰囲気でした。ここに数々の混乱を乗り越えてきたタイの人々のたくましさを感じました。しかしながら、タイの情勢は予断を許さぬ状況で、これまで死者や怪我人も多数でています。この情勢が一刻も早く収まるよう願っています。

### 謝辞

本会議に参加するに当たり、援助をいただいた明専会、ご指導いただいた花沢明俊准教授に厚くお礼申し上げます。

(平成26年2月記)